



2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社ファイバークート 上場取引所 東 札
コード番号 9450 URL https://www.fibergate.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪又 将哲
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営企画本部長 (氏名) 濱渦 隆文 TEL 011(204)6121
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 (四半期決算補足説明資料は、適宜、当社ホームページに掲載いたします。)
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績 (2023年7月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	2,852	10.1	525	9.3	548	14.1	370	9.9
2023年6月期第1四半期	2,591	14.8	480	66.5	480	71.6	337	85.2

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 367百万円 (9.0%) 2023年6月期第1四半期 337百万円 (85.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	18.19	18.15
2023年6月期第1四半期	16.53	16.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	12,938	4,833	36.8
2023年6月期	12,764	4,758	36.8

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 4,767百万円 2023年6月期 4,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2024年6月期	-	-	-	-	-
2024年6月期(予想)	-	5.00	-	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年6月期の連結業績予想 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,710	7.1	2,530	9.0	2,520	10.0	1,680	13.3	82.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年6月期1Q	20,591,200株	2023年6月期	20,591,200株
2024年6月期1Q	250,672株	2023年6月期	181,172株
2024年6月期1Q	20,374,718株	2023年6月期1Q	20,399,456株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益金額 (円、銭)
2024年6月期 第1四半期	2,852	525	548	370	18.19
2023年6月期 第1四半期	2,591	480	480	337	16.53
前年同期比	261	44	67	33	1.66
増減率	10.1	9.3	14.1	9.9	10.0

当第1四半期連結累計期間（2023年7月1日～2023年9月30日）におけるわが国経済は、外国人観光客の増加や各種イベントの開催も再開される等、個人消費や設備投資が増加傾向にあります。一方で急速な物価上昇、中東やウクライナ情勢等、引き続き予断を許さない状況が続いております。

このような状況下で当社グループは2023年3月17日に発表した中期計画における中期ビジョン実現のため、Step1「すべての施設にWi-Fiを」、Step2「通信・再エネが作る未来インフラの実現」の2つのステップを軸に経営目標の達成に取り組んでおります。

ホームユース事業におきましては、引き続きサービス提供戸数が堅調に推移しております。提供戸数の増加に伴うストック売上の増加やオプション商材となるネットワークカメラの販売等が増加してきており、売上高は確実に伸長しております。

一方で回線利用料のコスト増加や営業体制強化による人件費の増加等によって費用も増加傾向であり、利益率は減少傾向にあります。

以上の結果、ホームユース事業は売上高2,521百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益714百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

ビジネスユース事業におきましては、新型コロナウイルスによる影響も沈静化したことにより、商業施設向けのWi-Fiや介護施設向けのWi-Fi等の受注が増加傾向にあります。そのため第2四半期連結会計期間以降の業績への貢献が期待できます。一方で子会社である株式会社FG-Labにおける得意先ごとの個別要望に応じた機器の開発案件に関する売上が納品時期のタイミングにより前第1四半期と比較して減少しました。

また、利益率の高い比較的大型である案件を確実に受注しており、回線利用料のコスト増加や営業体制強化による人件費の増加はあるものの利益率は増加しております。

以上の結果、ビジネスユース事業は売上高327百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益56百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

不動産事業におきましては、株式会社FGスマートアセットが保有する新世代SDGsエコロジーマンションであるReunir Gracias川口の賃貸収入があるものの、当第1四半期時点では不動産の販売はなく、新規の販売用不動産の取得に伴う諸費用や管理費用の負担がありました。

以上の結果、不動産事業は売上高4百万円（前年同期比20.4%減）、セグメント損失2百万円（前年同期はセグメント損失6百万円）となりました。

その他の事業におきましては、株式会社オフグリッドラボの研究開発費等の費用負担がありました。

以上の結果、その他の事業は売上高0百万円（前年同期比50.9%増）、セグメント損失2百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,852百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益525百万円（前年同期比9.3%増）、経常利益548百万円（前年同期比14.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益370百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度末	当第1四半期連結会計期間末	増減率 (%)
総資産 (百万円)	12,764	12,938	1.4
純資産 (百万円)	4,758	4,833	1.6
自己資本比率 (%)	36.8	36.8	0.1
1株当たり純資産 (円)	230.12	234.39	1.9

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ174百万円増加し12,938百万円となりました。これは、流動資産が20百万円増加し、固定資産が153百万円増加したこと等によるものであります。

流動資産の増加は、現金及び預金が275百万円減少したものの、商品が237百万円、販売用不動産が112百万円増加しましたが、現金及び預金が275百万円減少したこと等によるものであります。固定資産の増加は、繰延税金資産が40百万円減少したものの、当社通信サービス提供用の通信設備が179百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ99百万円増加し8,105百万円となりました。これは、契約負債が87百万円、未払法人税等が255百万円減少したものの、買掛金が203百万円、短期借入金が200百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ74百万円増加し、4,833百万円となりました。これは、利益剰余金の増加166百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想につきましては、2023年8月14日に発表しました「2023年6月期 決算短信 [日本基準] (連結)」にて公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

今後の見通しにつきましては、引き続き検討を行い、連結業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(連結業績予想)

(単位：百万円)

	2023年6月期 (実績)	2024年6月期 (予想)	増減率 (%)
売上高	12,795	13,710	7.1
営業利益	2,320	2,530	9.0
経常利益	2,290	2,520	10.0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,482	1,680	13.3

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382	2,107
売掛金及び契約資産	1,803	1,760
商品	635	872
販売用不動産	655	767
仕掛品	0	—
貯蔵品	0	0
その他	87	79
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	5,559	5,580
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6	6
工具、器具及び備品(純額)	9	10
通信設備(純額)	6,544	6,723
建設仮勘定	3	3
有形固定資産合計	6,565	6,744
無形固定資産		
ソフトウェア	57	52
ソフトウェア仮勘定	21	28
無形固定資産合計	79	81
投資その他の資産		
投資有価証券	51	51
敷金	35	48
繰延税金資産	472	432
破産更生債権等	0	0
その他	1	1
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	559	531
固定資産合計	7,203	7,357
繰延資産		
創立費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	12,764	12,938

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	633	837
短期借入金	300	500
1年内返済予定の長期借入金	1,096	1,163
未払法人税等	515	260
契約負債	1,638	1,550
賞与引当金	86	45
株式報酬引当金	5	—
その他	409	335
流動負債合計	4,685	4,692
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	3,226	3,317
退職給付に係る負債	44	45
固定負債合計	3,320	3,412
負債合計	8,005	8,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	494	494
資本剰余金	426	426
利益剰余金	3,963	4,129
自己株式	△188	△284
株主資本合計	4,694	4,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	1	1
その他の包括利益累計額合計	1	1
株式引受権	19	26
非支配株主持分	42	39
純資産合計	4,758	4,833
負債純資産合計	12,764	12,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,591	2,852
売上原価	1,286	1,466
売上総利益	1,304	1,386
販売費及び一般管理費	823	861
営業利益	480	525
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
為替差益	3	1
受取保険金	—	26
保険解約返戻金	2	—
ポイント収入額	1	1
その他	0	0
営業外収益合計	7	28
営業外費用		
支払利息	7	5
その他	0	0
営業外費用合計	7	6
経常利益	480	548
特別利益		
固定資産売却益	24	—
特別利益合計	24	—
特別損失		
固定資産除却損	8	9
特別損失合計	8	9
税金等調整前四半期純利益	495	538
法人税、住民税及び事業税	106	130
法人税等調整額	52	40
法人税等合計	158	171
四半期純利益	337	367
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	337	370

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	337	367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△0	△0
その他の包括利益合計	0	△0
四半期包括利益	337	367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	337	370
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,256	329	5	2,591	0	2,591	—	2,591
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,256	329	5	2,591	0	2,591	—	2,591
セグメント利益又は損 失(△)	671	46	△6	712	△2	709	△229	480

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー(電力)事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△229百万円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,521	327	4	2,852	0	2,852	—	2,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,521	327	4	2,852	0	2,852	—	2,852
セグメント利益又は損 失(△)	714	56	△2	768	△2	766	△241	525

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー(電力)事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△241百万円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。